

調整方針(案)一覧 (電算システムの取扱い)

| 事務事業名 | 現況 | | | | 調整(案)内容 |
|---|--|---------------------------------|---|---|--|
| | 小田原市 | | 南足柄市 | | |
| | 処理業務等 | システム構成等 | 処理業務等 | システム構成等 | |
| 広報広聴システム | ホームページ作成・更新・削除等の管理、広報紙の原稿入稿、メールマガジンの管理、記者発表資料の作成、市長への手紙、問い合わせ管理等 | Webアプリケーション、外部サーバ | ホームページ作成・更新・削除等の管理、メールマガジンの管理、市長への手紙、問い合わせ管理等 | Webアプリケーション、外部メインサーバ、遠隔地バックアップサーバ | 同システムを使用して、両市のホームページを統合する。 |
| 人事給与システム | 人事管理、給与管理、福利厚生管理、研修管理、勤怠管理、健康管理、臨時職員管理 | Webアプリケーションのクラウド利用 | 人事管理、給与管理、福利厚生管理 | Webアプリケーションのクラウド利用 | 小田原市のシステムに統合する。 |
| 庶務事務システム・時間外システム | 時間外命令、特殊勤務手当実績申請、休暇等の申請、給与明細照会 | Webアプリケーションのクラウド利用 | 時間外勤務実績入力、特殊勤務手当実績入力 | Microsoft Access2013(スタンドアローン) | 小田原市の庶務事務システムに統合する。 |
| 庶務事務システム、旅費管理システム | 出張命令申請 | Webアプリケーションのクラウド利用 | 旅行命令申請、旅費支出命令 | web方式(IP-VPN) | 小田原市庶務事務システムを利用する。 |
| 臨時・嘱託システム | 任用管理、給与計算、年末調整等 | Webアプリケーションのクラウド利用 | | | 小田原市のシステムに統合する。 |
| 基幹業務システム | 住民記録、地方税、福祉関係などの住民情報を処理・管理 | Webアプリケーションクライアントサーバ | 住民記録、地方税、福祉関係などの住民情報を処理・管理 | Webアプリケーション | 両市の現行システムベンダー(2社)によるプロポーザル方式によりシステムを決定する。 |
| 庁内ネットワークシステム、住民情報ネットワークシステム及び内部情報ネットワークシステム | 本庁舎内や出先機関に整備している全庁的なネットワークシステム | 庁内(光ケーブル)、出先機関(広域イーサネット、IP-VPN) | 本庁舎内(フロア間)や出先機関(学校系NW含む)に整備している全庁的なネットワークシステム | 庁内(Cat6及び光)、住民情報ネットワーク本庁舎～出先機関(広域イーサネット)、内部情報ネットワーク本庁舎～出先機関(IP-VPN) | ネットワークシステムを再編する。最適なネットワークシステムを導入するため、プロポーザル方式によりシステムを決定する。 |
| 総合行政ネットワークシステム(LGWAN) | 地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワークシステム | 神奈川県WANに係る広域イーサネットサービスを利用 | 地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワークシステム | 神奈川県WANに係る広域イーサネットサービスを利用 | 小田原市のネットワークシステムに統合する。 |
| フリーWiFi認証システム | | | 30分間インターネット接続を可能とするシステム | | 南足柄市のシステムを廃止する |
| グループウェアシステム | 庁内掲示板、庁内メール、インターネットメール、LGWANメール、スケジュール、庁内施設予約 | Webアプリケーション | 庁内掲示板、庁内メール、インターネットメール、LGWANメール、スケジュール、庁内施設予約 | Webアプリケーション | 南足柄市のシステムに統合する。 |
| 電子申請システム | 各種申請・届出や講座・イベント等の申込受付 | Webアプリケーション | 各種申請・届出や講座・イベント等の申込受付 | Webアプリケーション | 新市においても、神奈川県市町村電子自治体共同運営協議会で共同利用している電子申請システムを利用する。 |
| 公共施設予約システム | 公共施設の予約や抽選の申込受付 | Webアプリケーション | 公共施設の予約や抽選の申込受付 | 小田原市のシステムを共同利用 | 小田原市のシステムを利用する。 |
| 統合型地理情報システム | 地図情報の管理・表示・検索 | Webアプリケーション | 地図情報の管理・表示・検索 | 小田原市のシステムを共同利用 | 小田原市のシステムを利用する。 |

| 事務事業名 | 現況 | | | | 調整(案)内容 |
|----------------------|---|---------------------------------|--|------------------------|---|
| | 小田原市 | | 南足柄市 | | |
| | 処理業務等 | システム構成等 | 処理業務等 | システム構成等 | |
| カード認証システム、住民情報認証システム | システムの正規利用者の認証 | クライアントサーバー | システムの正規利用者の認証及びID・パスワードの漏洩防止 | クライアントサーバー | 個人番号利用事務系(小田原市。南足柄市では住民情報ネットワーク)に生体認証を採用し、LGWAN接続系(小田原市。南足柄市では内部情報ネットワーク)にICカード認証以上のものを採用するため、認証システムを再編する。 認証システムをプロポーザル方式により決定する。 |
| デジタルサイネージ | | | 番組の放映 | クライアントサーバー スタンドアローン | 南足柄市のシステムを廃止する。 |
| 例規検索システム | 例規類集データベースを検索し閲覧。拡張機能に、法令の制定・改廃に伴う例規整備情報等の提供、法令の検索、例規の立案支援、主要な法令の解説、条例準則が検索・閲覧、例規引用法令改正に関する情報提供機能 | IDC、クライアントPC | 例規類集データベースを検索し閲覧。拡張機能に、法令の制定・改廃に伴う例規整備情報等の提供、法令の検索、例規の立案支援、主要な法令の解説、地方自治法等のコンシェルジュデスク、条例準則、判例が検索・閲覧、例規引用法令改正に関する情報提供機能 | IDC、クライアントPC | 両市の現在の例規検索システムは、同じものを使用していることから、小田原市の事務処理方法を適用する。 |
| 文書管理システム | | | 文書の收受、起案、施行、保存、廃棄までの一連の文書事務及び收受及び起案を電子決裁 | Webアプリケーション | 南足柄市の文書管理システムを使用する。 |
| 財務会計システム(土地開発公社) | 収入支出に係る伝票作成、決算書類の作成、保有地管理等 | クライアントサーバー | | | 現行の財務会計システム(土地開発公社)を継続して使用する。 |
| かながわ電子入札共同システム | 競争入札参加資格認定や、工事・工事関連委託や物品等の入札 | LGWAN回線 | 競争入札参加資格認定や、工事・工事関連委託や物品等の入札 | LGWAN回線 | 両市共通の事務処理方法(システム)を適用する。 |
| 契約管理システム | 入札結果等の登録 | クライアントサーバー | 入札結果等の登録 | Webアプリケーション | 新財務会計システムの導入に併せ、契約管理システムの組み込みを検討する。 |
| 選挙開票集計システム | 開票速報表の作成、候補者別得票数の集計(按分含む)、選挙録(開票録)の作成 | クライアントサーバー | 開票速報表の作成、候補者別得票数の集計(按分含む)、選挙録(開票録)の作成 | クライアントサーバー | 小田原市の事務処理方法を適用する。 |
| 財務会計システム | ・予算編成処理(要求・査定・予算書作成・分析用帳票作成) ・収入・支出伝票処理 ・決算処理(決算書作成・分析用帳票作成) ・財産管理 ・行政評価処理(評価調書作成) | 庁内(光ケーブル)、出先機関(広域イーサネット、IP-VPN) | ・予算編成処理(要求・査定・予算書作成) ・収入・支出伝票処理 ・電子決済 ・決算処理(決算書作成) | web方式(IP-VPN) | 合併時の平成32年度予算編成から、新システムを導入する。 |
| 財務会計システム(公会計システム) | 財務会計システムの決算データと連動して、財務諸表を作成(財務会計システムの一部) | web方式(LGWAN回線利用) | 財務会計システムの伝票データと固定資産台帳システム(管財契約課所管)の資産データを取り込み財務諸表を作成 | 総務省標準ソフトウェア(スタンドアロン) | 合併時の平成32年度予算編成から、新システムを導入する。 |
| 起債管理システム | ・起債台帳作成 ・集計表の作成(会計別・仮入先別年次償還表等) (財務会計システムの一部) | web方式(LGWAN回線利用) | ・起債台帳作成・管理 ・集計表の作成(会計別・仮入先別年次償還表等) ・決算統計・交付税資料の出力 | web方式(インターネット回線利用) | 合併時の平成32年度予算編成から、新システムを導入する。 |
| 税額シミュレーションシステム | 市民税(住民税)の税額試算および申告書の作成、退職所得に係る税額試算 | Webアプリケーション | | | 小田原市のシステムに統合する。 |

| 事務事業名 | 現況 | | | | 調整(案)内容 |
|---------------------|---|------------------|---|----------------------|--|
| | 小田原市 | | 南足柄市 | | |
| | 処理業務等 | システム構成等 | 処理業務等 | システム構成等 | |
| 国税連携システム | 賦課資料となる確定申告書等の国税データの受信、保存、印刷 | クライアントサーバー | 賦課資料となる確定申告書等の国税データの受信、保存、印刷 | Webアプリケーション | 小田原市のシステムに統合する。 (基幹システムの決定に伴い調整する) |
| 地方税電子申告(エルタックス)システム | 【電子申告ASPサービス】 個人市民税(給与支払報告書等)、法人市民税、及び固定資産税(償却資産)の電子申告の受付 【国税連携ASPサービス】 所得税確定申告等の課税データを受信し、保存。基幹システムへの送信 【公的年金特別徴収ASPサービス】 公的年金受給者(65歳以上)の年金から個人市民税特別徴収を実施 | Webアプリケーション | 【電子申告ASPサービス】 個人市民税(給与支払報告書等)、法人市民税、及び固定資産税(償却資産)の電子申告の受付 【国税連携ASPサービス】 所得税確定申告等の課税データを受信し、保存。基幹システムへの送信 【公的年金特別徴収ASPサービス】 公的年金受給者(65歳以上)の年金から個人市民税特別徴収を実施 | Webアプリケーション | 小田原市のシステムに統合する。 (基幹システムの決定に伴い調整する) |
| 土地評価システム | 土地評価業務 | クライアントサーバー | | | 小田原市のシステムを適用し、両市域とも評価システムを導入する。 |
| 家屋評価システム | 家屋評価業務 | クライアントサーバー | 家屋評価業務 | クライアントサーバー | 小田原市のシステムに統合し、両市域とも同じシステムで運用する。 |
| コンビニ収納受信システム | | | コンビニ収納に関する統計資料等を抽出 | Webアプリケーション | 事業を廃止する。 |
| 戸籍情報システム | 平成6年11月16日付け法務省民二第7002号通達(平成16年11月8日改正)に基づく「基準書」に準拠 | クライアントサーバー | 各種届書等の審査事務、受理または不受理等の処分決定に関する事務、受付帳及び戸籍簿の調製事務、戸籍及び除籍の調製及び記録事務、決裁に関する事務、記録事項証明書の発行事務、戸籍に関する各種通知書の作成事務及び戸籍に関する統計事務等 | クライアントサーバー | 小田原市のシステムを適用する。 市名等の変更は統合後のシステムベンダーが作業する。 |
| 戸籍副本システム | 戸籍のバックアップデータを自動で国が管理するサーバに転送 | スタンドアローン | 戸籍のバックアップデータを自動で国が管理するサーバに転送 | クライアントサーバー | 小田原市のシステムを適用する。 |
| 住民基本台帳ネットワークシステム | 4情報(住所、氏名、生年月日、性別)及び住民票コード・マイナンバーとその付随情報により全国共通の本人確認を行う。 | クライアントサーバー | 4情報(住所、氏名、生年月日、性別)及び住民票コード・マイナンバーとその付随情報により全国共通の本人確認を行う。 | クライアントサーバー | 住民基本台帳ネットワークシステムについては、現行どおりで変更はない。 システムベンダーについては、基幹業務システム、住民情報システムの方針に従う。 |
| 防犯灯管理システム | 市内にある防犯灯の位置検索、写真確認、防犯灯情報(管理番号、所在住所・自治会名、引込み線電柱番号等)の確認 | ソフトウェア+データ管理用PC | | | 小田原市のシステムを引き継ぐ。 |
| 空家等管理システム | 市内空家等の所在地、所有者、現況写真、相談対応状況等を一括管理 | ソフトウェア+データ管理用NAS | 市内空家等の所在地、所有者、現況写真、相談対応状況等を一括管理 | GISアプリケーション+既存のPCに追加 | 両市のシステムを引き継ぐ。 |

| 事務事業名 | 現況 | | | | 調整(案)内容 |
|----------------------|--|---------------------------|---|---------------------------|-------------------------------|
| | 小田原市 | | 南足柄市 | | |
| | 処理業務等 | システム構成等 | 処理業務等 | システム構成等 | |
| 全国消費生活情報システム | 消費生活に関する苦情相談情報(消費生活相談情報)の収集 | (独)国民生活センターが管理するシステムを無償貸与 | 消費生活に関する苦情相談情報(消費生活相談情報)の収集 | (独)国民生活センターが管理するシステムを無償貸与 | 小田原市の現行を維持する。 |
| 防災情報システム/被災者支援システム | 災害発生時における安否情報、ボランティア情報、被災地情報、物資供給情報、職員安否確認、職員参集確認 | クライアントサーバー | 住民基本台帳を基盤にして被災者の氏名住所等の基本情報に加え、次の各システムで情報を共有し、住家を含む被災状況全般(被災者台帳)を管理する。 1 避難所関連システム 2 緊急物資管理システム 3 被災者予測等・復旧復興関連システム、 4 避難行動要支援者支援システム 5 仮設住宅管理システム 6 犠牲者遺族管理システム 7 倒壊家屋管理システム | webアプリケーション | 南足柄市の事務処理方式を適用する。 |
| 全国瞬時警報システム | (1)緊急地震速報(予測震度5弱以上)(2)東海地震情報(3)弾道ミサイル情報(4)航空攻撃情報(5)ゲリラ・特殊部隊攻撃情報(6)大規模テロ情報(7)大津波警報・津波警報・津波注意報(8)噴火警報(9)気象に関する特別警報の伝達 | J-ALERTアプリケーション | (1)緊急地震速報(予測震度4以上)(2)東海地震予知情報(3)弾道ミサイル情報(4)航空攻撃情報(5)ゲリラ・特殊部隊攻撃情報(6)大規模テロ情報の伝達 | J-ALERTアプリケーション | 防災行政無線とあわせて、両市のシステムをそれぞれ運用する。 |
| 緊急情報ネットワークシステム | 国民保護に関する緊急情報の伝達 | クライアントサーバー | 国民保護に関する緊急情報の伝達 | クライアントサーバー | 両市の事務処理方式を統合する。 |
| 災害情報配信システム | 防災メール、市ホームページ、テレビ文字データ方法(J:COM、TVK)、緊急速報メールの発信について一括配信及び「電話サービス」(固定電話への音声配信、FAXへの文字配信)を行う。 | webアプリケーション | | | 小田原市の事務処理方式を適用する。 |
| FMおだわら防災行政無線割り込みシステム | 市防災行政無線を通じて市民に自動通報している緊急情報について、FMおだわら放送で割り込み放送を行う。 (1)緊急地震速報(予測震度5弱以上)(2)東海地震情報(3)弾道ミサイル情報(4)航空攻撃情報(5)ゲリラ・特殊部隊攻撃情報(6)大規模テロ情報(7)大津波警報・津波警報・津波注意報(8)噴火警報(9)気象に関する特別警報 | J-ALERTアプリケーション | | | 小田原市の事務処理方式を適用する。 |
| 土砂災害通報システム | | | 雨量計が観測した雨量データに基づき、テレメータ情報処理装置が雨量や警戒避難に関する文字情報、音声情報を自動作成し、防災行政無線にて自動通報するとともに雨量情報表示盤で自動表示する。 | クライアントサーバ | システムを廃止する。 |

| 事務事業名 | 現況 | | | | 調整(案)内容 |
|-------------------------------|---|--|---|---------------------------------------|----------------------------------|
| | 小田原市 | | 南足柄市 | | |
| | 処理業務等 | システム構成等 | 処理業務等 | システム構成等 | |
| 防災行政無線システム | 1 放送の内容(防災行政無線固定系で行う放送) (1)災害に関する事項 (2)毎月第一日曜日の「地域防災の日」の周知に関する事項 (3)自治会連合会等が主催する防災訓練の周知に関する事項 (4)危機管理に関する事項 (5)前各号に掲げるもののほか特に認める事項 2 放送の種類 (1)メロディ放送「ゆりかごのうた」 毎日午後5時(4月から9月まで) 毎日午後4時(10月から3月まで) (2)定時放送 毎月第一日曜日の午前10時 (3)緊急放送 必要の都度 | クライアントサーバー | 1 放送の内容(防災行政無線固定系で行う放送) (1)大火災又は災害情報等の非常事態に関する事項 (2)市政の啓発及び周知に関する事項 (3)その他法に定める範囲内で総括管理者が認める事項 2 放送の種類 (1)定時放送 チャイム時報 12時から12時5分まで メロディ放送「夕焼け小焼け」 16時から16時10分まで(11月から2月まで) 17時から17時10分まで(3月から10月まで) (2)臨時放送 定時放送以外の放送 | クライアントサーバー | 両市のシステムをそれぞれ運用する。 |
| 図書館ネットワークシステム 学校ネットワークシステム | 2つの図書館(市立・かもめ)と6つのネットワーク館(生涯学習センターけやき・尊徳記念館・国府津学習館・川東タウンセンターマロニエ・城北タウンセンターいずみ・橋タウンセンターこゆるぎ)を結び、上記各施設で図書資料等が相互に貸出返却できる環境を構築 | データセンター - 小田原市庁内LAN間...インターネット回線(TLS/SSL方式) 各施設間...小田原市庁内LANに拠る | 市立図書館と女性センター図書室及び福沢図書室を結び、各施設で図書資料等が相互に貸出返却できる環境を構築 | 出先機関 - 南足柄市庁内LAN間...インターネット回線(IP-VPN) | 小田原市庁内LAN経由で接続する。 |
| 図書館システム | 貸出、返却、予約、利用者登録、督促、統計、発注、所蔵登録、蔵書点検等 | クラウド | 貸出、返却、予約、利用者登録、督促、統計、発注、所蔵登録、蔵書点検等 | クラウド | 両市が更新を迎える時期に、統一した最適な次期システムを導入する。 |
| 神奈川県生涯学習情報システム | 県内の生涯学習情報の検索のほか、大学公開講座情報や青少年ボランティア情報などを提供 | 神奈川県管理のシステムを各市町村が無償利用 | | | 小田原市の事業を継続して実施する。 |
| 避難行動要支援者所在マップ、避難行動要支援者管理システム | 災害等が発生した場合、自ら避難することが困難な人を対象とし、氏名、性別、年齢、住所、電話番号、緊急連絡先、理由(障がいの度合いなど)などを登録・管理し、そのデータをもとに名簿及び住所地在記入されたマップを作成し、民生委員、自治会長、消防署に提供 | クライアントサーバー | | | 現行のシステムを継続 |
| 中国残留邦人支援給付システム | 中国残留邦人の扶助費の決定、医療登録等を行う。 | クライアントサーバー | | | 基本、小田原市の現況を基準に調整する。 |
| 生活保護システム | 生活保護費の扶助費の決定、医療登録等を行う。 | クライアントサーバー | 生活保護費の扶助費の決定、医療登録等を行う。 | クライアントサーバー | 基本、小田原市の現況を基準に調整する。 |
| 生活保護版レセプト管理システム | 電子レセプトデータと生活保護システムデータを突合し、保護者のレセプトを管理 | クライアントサーバー | 電子レセプトデータと生活保護システムデータを突合し、保護者のレセプトを管理 | クライアントサーバー | 基本、小田原市の現況を基準に調整する。 |
| 生活保護業務データシステム | 生活保護の統計処理 | webアプリケーション | 生活保護の統計処理 | webアプリケーション | 基本、小田原市の現況を基準に調整する。 |

| 事務事業名 | 現況 | | | | 調整(案)内容 |
|-------------------------|--|--|--|--|--------------------------------------|
| | 小田原市 | | 南足柄市 | | |
| | 処理業務等 | システム構成等 | 処理業務等 | システム構成等 | |
| 自立支援 入力・集計支援ツール | 生活困窮者自立相談支援事業で使用する帳票類の入力及び統計処理を行う。 | webアプリケーション | 生活困窮者自立相談支援事業で使用する帳票類の入力及び統計処理を行う。 | webアプリケーション | 基本、小田原市の現況を基準に調整する。 |
| 地域包括支援センター対応システム | 各地域包括支援センターに寄せられる相談事項及び相談者の基本情報等の管理 | クライアントサーバー | | | 小田原市の事務処理方法を適用する。 |
| 国保連伝送システム | 神奈川県国民健康保険団体連合会と県内市町村をネットワークで結び、介護保険事務、障害福祉事務及び年金事務に関するデータを送受信する。 | 光回線 | 神奈川県国民健康保険団体連合会と県内市町村をネットワークで結び、介護保険事務、障害福祉事務及び年金事務に関するデータを送受信する。 | 光回線 | 小田原市の事務処理方法を適用する。 |
| 障害者システム、障害者福祉システム | 障害3手帳、日生具給付、補装具支給、自立支援医療(精神/更生/育成)、自立支援給付、国三手当、地域生活支援、重度障害者医療費助成 | クライアントサーバー | 障害3手帳、日生具給付、補装具支給、自立支援医療(精神/更生/育成)、自立支援給付、国三手当、地域生活支援、重度障害者医療費助成 | クライアントサーバー | 南足柄市のシステムを採用する。 |
| 重度障害者医療費(助成)システム | 医療費助成の資格台帳・医療証発行、現物支給(基金、国保連への支払い)及び償還払い | クライアントサーバー | 医療費助成の資格台帳・医療証発行、現物支給(基金、国保連への支払い)及び償還払い | クライアントサーバー | 南足柄市のシステムを採用する。 |
| 国保連請求システム | 障害者総合支給給付費支払等システム(全国標準システム)及びかながわ自立支援給付費等支払いシステム(かながわシステム(県システム))を併用し、障害サービスの支給を行う。 | クライアントサーバー | 障害者総合支給給付費支払等システム(全国標準システム)及びかながわ自立支援給付費等支払いシステム(かながわシステム(県システム))を併用し、障害サービスの支給を行う。 | クライアントサーバー | 現行のシステムを維持する。 |
| 健康情報(管理)システム | 健康診査、がん検診、母子健康診査、母子訪問、妊婦情報、予防接種、マルチ抽出・クロス集計、健診データ分析及び保健指導システム(マルチマーカー) | クライアントサーバー | 健康診査、がん検診、母子健康診査、母子訪問、妊婦情報、予防接種、マルチ抽出・クロス集計、健診データ分析 | Webアプリケーション | データ保有数、端末利用数が多い、小田原市のシステムを運用する。 |
| 訪問看護システム | | | 居宅介護支援利用者の管理、訪問看護・通所介護計画書、報告書、納付書・支払資料作成 | クライアントサーバー | 訪問看護ステーション事業及び通所介護事業所の事業の廃止に合わせ廃止する。 |
| 国民健康保険団体連合会連携システム | 国保総合システム:レセプトの管理・点検、給付に係る共同電算等に活用 事業報告システム:国等への事業報告に活用 国保データベース(KDB)システム:レセプト・健診データを分析し保健事業に活用 | 神奈川県国民健康保険団体連合会(国保連)で管理運営しているシステム 本体は国保連、端末は保険者に設置し専用回線にて接続 | 国保総合システム:レセプトの管理・点検、給付に係る共同電算等に活用 事業報告システム:国等への事業報告に活用 国保データベース(KDB)システム:レセプト・健診データを分析し保健事業に活用 | 神奈川県国民健康保険団体連合会(国保連)で管理運営しているシステム 本体は国保連、端末は保険者に設置し専用回線にて接続 | 小田原市の事務処理方式を適用する。 |
| 標準システム(神奈川県後期高齢者医療広域連合) | 資格管理、保険料管理、給付管理等、後期高齢者医療制度に関する処理 | 後期高齢者医療広域連合が県下統一して契約・管理 | 資格管理、保険料管理、給付管理等、後期高齢者医療制度に関する処理 | 後期高齢者医療広域連合が県下統一して契約・管理 | 小田原市の事務処理方式を適用する。 |

| 事務事業名 | 現況 | | | | 調整(案)内容 |
|--------------------------|--|--|---|----------------------------------|--|
| | 小田原市 | | 南足柄市 | | |
| | 処理業務等 | システム構成等 | 処理業務等 | システム構成等 | |
| 病院財務会計システム | 病院事業会計の予算、決算、支払等の執行管理業務 | クライアントサーバー | | | 合併後の市に全ての事務事業を引き継ぐ。 |
| 賃金等管理システム | 臨時職員等の賃金管理及び年末調整処理等業務 | クライアントサーバー | | | 現行のまま業務を継続する。 |
| 院内総合医療情報システム | 診療情報の記録、オーダーリング、医事会計、各部門業務処理等 | クライアントサーバ・Webアプリケーション連動型 | | | 現行のまま業務を継続する。 |
| 小児医療費助成システム | 小児医療費助成業務に係る資格認定、資格更新、支払処理、統計処理、帳票発行など | クライアントサーバー | 資格管理、支給管理、受給者証の発行管理、証・申請書・通知書の発行、紹介、職権訂正、保険者・医療機関情報管理、資格の一括異動処理、口座振替データ作成、任意データ抽出 | クライアントサーバー | 小田原市仕様で南足柄市のデータを移行させる。各医療費助成及び各手当支給について、現在は両市が同一システムを用いており、南足柄市のデータ移行は可能である。 |
| ひとり親(家庭等)医療費助成システム | ひとり親医療費助成業務に係る資格認定、資格更新、支払処理、統計処理、帳票発行など | クライアントサーバー | 資格管理、支給管理、受給者証の発行管理、証・申請書・通知書の発行、紹介、職権訂正、保険者・医療機関情報管理、資格の一括異動処理、口座振替データ作成、任意データ抽出 | クライアントサーバー | 小田原市仕様で南足柄市のデータを移行させる。各医療費助成及び各手当支給について、現在は両市が同一システムを用いており、南足柄市のデータ移行は可能である。 |
| 児童福祉システム、児童手当・児童扶養手当システム | 児童手当・児童扶養手当業務に係る資格認定、現況、支払処理、統計処理、帳票発行など | クライアントサーバー | 児童手当・児童扶養手当・乳幼児医療・ひとり親医療の資格認定や消滅、受給者の変更等を行う。 | クライアントサーバー | 小田原市仕様で南足柄市のデータを移行させる。各医療費助成及び各手当支給について、現在は両市が同一システムを用いており、南足柄市のデータ移行は可能である。 |
| 母子父子福祉資金貸付システム | 神奈川県母子寡婦福祉資金の貸付・返済状況の管理 | スタンドアロンパソコンにシステムをインストール | 神奈川県母子寡婦福祉資金の貸付・返済状況の管理 | スタンドアロンパソコンにシステムをインストール | 現行のまま両市のシステムを統合(一方のデータをもう一方に移行)する。不要となるシステムは県に返納する。 |
| 水土里情報システム | 農地図面の作成及び田畑の面積や形状の確認等 | スタンドアロンパソコンにシステムのアプリケーションをインストール | 農地図面の作成及び田畑の面積や形状の確認等 | スタンドアロンパソコンにシステムのアプリケーションをインストール | 小田原市の事務処理方式を適用する。 |
| 市町村積算システム、土木積算システム | 土地改良施設及び林道整備に係る工事等の積算及び工事図面の作成 | 積算システム:Webアプリケーション CADシステム:ソフトウェア(武蔵、庁内NWの中で使用) | 工事図面、施工協議図面等の作成及び工事及び業務委託等の積算 | 積算システム:基CAD:武蔵 | 小田原市の事務処理方式を適用する。 |
| 農地台帳システム | 農地転用許可申請・届出の許可・受理の入力、第3条許可申請・届出の許可・受理の入力、利用権設定受付・補正の入力、生産緑地項目入力、納税猶予項目入力 | クライアントサーバー | 農地転用許可申請・届出の許可・受理の入力、第3条許可申請・届出の許可・受理の入力、利用権設定受付・補正の入力、生産緑地項目入力、納税猶予項目入力 | クライアントサーバー | 全国統一の農地台帳システムのため、国が「農地情報公開システム本格稼働加速化事業」を実施しており、両市ともいわゆるフェーズ2へ移行するための作業を実施していることから、調整を要しない。なお、現行システムデータについて、証明等の事務の必要性から紙ベースで保存する。 |

| 事務事業名 | 現況 | | | | 調整(案)内容 |
|--------------|--|---|---|----------------|--|
| | 小田原市 | | 南足柄市 | | |
| | 処理業務等 | システム構成等 | 処理業務等 | システム構成等 | |
| トータルゼータシステム | 競輪の投票券の発売と払戻など | 投票系 自動発払機、有人発売機 情報系 オッズプリンター、音声案内システム(場内における投票締め切り案内等)、電話案内システム(レース結果) | | | すべてのシステムを引き続き使用する。 |
| 都市計画支援システム | 都市計画情報を広く提供するための都市計画情報システム及びその編集 | Webアプリケーション | 都市計画情報を広く提供するための都市計画情報システム及びその編集 | 小田原市のシステムを共同利用 | 小田原市の事務処理方法を適用する。 |
| 屋外広告物管理システム | 屋外広告物許可物件の登録、許可書作成業務 | パッケージソフトをカスタマイズのうえ、庁内端末にインストール | | | 小田原市に統合する。 |
| 建築確認支援システム | ・建築確認申請データや中間検査・完了検査のデータを入力・登録 ・建築確認申請等情報の電子化 ・確認検査等の法定台帳の整備・保存、 ・確認済証等の公文書の発行 ・各種調査・統計作業 など | LGWAN回線を使うクラウドシステム | | | 現行の実施方法を適用する。 |
| 道路台帳(管理)システム | 道路台帳調書及び道路台帳図の整備 | クライアントサーバー | 道路台帳調書及び道路台帳図の整備 | クラウド方式 | 小田原市の事務処理方法を適用し、両市管理システムを運用する。合併後すぐに認定市道の再編を行うため、合併前に小田原市管理システムにデータの統合を行い再編準備を行う。 |
| 道路占用(管理)システム | ・道路、河川、水路占用台帳保守(台帳登録、修正等) ・財務調定処理(納付書データ及び財務調定データの作成) ・出力帳票(新規、変更及び更新許可書等) | スタンドアロン、アクセス形式 | ・道路、河川、水路占用台帳保守(台帳登録、修正等) ・出力帳票(新規、変更及び更新許可書等) | スタンドアロン | 小田原市の事務処理方法を適用するとともに、小田原市管理システムにデータを統合する。 |
| 地籍情報管理活用システム | 境界確定図管理、発行(地籍調査実施地区)、公共基準点成果管理、発行(市内全域)、境界確定図管理、発行(地籍調査実施地区外) | クライアントサーバー | | | 小田原市の地籍情報管理活用システムを今までどおり使用する。 南足柄市の地籍調査及び境界確定図のデータを小田原市の地籍情報管理活用システムに統一する。 地籍調査及び境界確定図の発行体制を整える。 |
| CADシステム | 工事図面、施工協議図面等の作成 | クライアントサーバー | 工事図面、施工協議図面等の作成 | クライアントサーバー | 小田原市の事務処理方法を適用する。 |
| 土木積算システム | 工事及び業務委託等の設計積算 | ASP(アプリケーションサービスプロバイダ)形式 | 工事及び業務委託等の設計積算 | クライアントサーバー | 小田原市の事務処理方法を適用する。 |

| 事務事業名 | 現況 | | | | 調整(案)内容 |
|---------------------|--|--|----------------------------------|-----------------|---|
| | 小田原市 | | 南足柄市 | | |
| | 処理業務等 | システム構成等 | 処理業務等 | システム構成等 | |
| 市町村積算システム | 公園等の整備や施設更新、維持修繕、及び他所管からの受託業務に伴う工事等の積算業務 | ASP(アプリケーションサービスプロバイダ)形式 | 工事及び業務委託等の積算 | Webアプリケーション | 小田原市のシステムに統合する。 |
| 公営住宅管理システム | 市営住宅の入居者管理及び住宅使用料の電算処理、収納管理等 | クライアントサーバー | 市営住宅の入居者管理及び住宅使用料の電算処理、収納管理等 | クライアントサーバー | 小田原市の事務処理方式を適用する。 |
| 営繕積算システム | 公共建築工事(建築・電気・機械・昇降機)および委託業務の設計・相談業務 | クライアントサーバー | | | 小田原市の事務処理方式を適用する。 |
| AutoCADシステム、CADシステム | 公共建築工事(建築・電気・機械・昇降機)および委託業務の設計・相談業務 | クライアントサーバー | 公共建築工事(建築・電気・機械・昇降機)および委託業務の設計業務 | Jw_cad(Ver7.11) | 小田原市の事務処理方式を適用する。 |
| 公営企業会計システム | 予算編成、予算管理、予算執行、決算管理、企業債管理、固定資産管理、資金管理、各種伝票(帳票)出力 | クライアントサーバー | | | 小田原市の事務処理方式を適用する。 |
| 上下水道料金管理システム(県水) | 上下水道料金に係る基本情報の管理、水道料金及び下水道使用料の徴収、未納及び還付・充当管理、経営分析情報管理、市町関連情報管理 | クライアントサーバー | | | 現行のまま存続 |
| 排水設備工事台帳閲覧システム | 排水設備工事台帳を増改築時における資料として情報提供する。また、排水詰まり時等において、排水設備業者に情報提供する。 | クライアントサーバー | | | 下水道施設台帳システムに統合する。 |
| 土木積算システム | 市町村積算システム事務 | 市町村積算システム:ASP方式 AdpecWin:クライアントサーバー方式 | 市町村積算システム事務 | クライアントサーバー | 小田原市で使用している市町村積算システム(神奈川県都市整備技術センター)に統合する。 |
| AutoCADシステム・CADシステム | 工食用図面作成事務 | クライアントサーバー | 工食用図面作成事務 | クライアントサーバー | 小田原市(下水道部)で使用しているAutoCADシステム(株式会社大塚商会)に統合する。 |
| 土木測量総合システム | | | 下水道計画図面の作成 | | 小田原市の事務を適用してシステムは廃止し、計画策定時に作成したCAD図面を直営により運用する。 |
| 下水道施設台帳システム | 下水道台帳の整備保管事務 | クライアントサーバー | | | 小田原市の下水道施設台帳システムを利用し、南足柄市の下水道台帳を全て電子化する。合併後2年以内を目途に全ての施設情報を電子化する。 |
| 公営企業会計システム | 会計、貯蔵品管理、固定資産管理、企業債管理 | クライアントサーバー | 会計、貯蔵品管理、固定資産管理、企業債管理、予算編成 | Webアプリケーション | 小田原市のシステムに統合する。 |

| 事務事業名 | 現況 | | | | 調整(案)内容 |
|---|--|-----------------------------------|--|----------------|---|
| | 小田原市 | | 南足柄市 | | |
| | 処理業務等 | システム構成等 | 処理業務等 | システム構成等 | |
| 水道料金等徴収システム | 受付、検針、調定、収納、滞納整理、検定満期メーター管理、統計資料作成等 | クライアントサーバー | 受付、検針、調定、収納、滞納整理、検定満期メーター管理、統計資料作成等 | クライアントサーバー | 小田原市のシステムに統合する。 システムは徴収業務委託契約に含まれる。 |
| 水道管路情報管理システム | ・配給水管台帳、工事竣工図、給水装置台帳等のデータベース化 ・地形図等から管路情報を検索 ・管路情報の閲覧、印刷の迅速化 ・断水検索 ・管網解析ほか | リモートデスクトップ方式 | | | 小田原市が運用している水道管路情報管理システムを活用する。 |
| 土木積算システム | 工事及び業務委託等の設計積算 | Webアプリケーション | 工事及び業務委託等の設計積算 | クライアントサーバー | 小田原市が運用している市町村積算システムに統合する。 |
| 水道配管設計CADシステム、CADシステム | 工事配管図面の作成等 | クライアントサーバー | 工事配管図面の作成等 | クライアントサーバー | 小田原市が使用している水道配管用CADシステムに統合する。 |
| 教育ネットワークシステム、学校ネットワークシステム (ネットワーク環境に関すること) | オフィスソフト、インターネット、ファイルサーバ | シンクライアントシステム | オフィスソフト、インターネット、ファイルサーバ | 仮想シンクライアントシステム | 合併時までは、互いのシステムを利用する。 リース契約期間の終了に合わせて、統一したシステム構築について検証し、導入する。 |
| 教育ネットワークシステム、学校グループウェアシステム (ソフトウェアに関すること) | 日常の出席記録、成績処理等の児童・生徒の情報管理 グループウェア機能(掲示板、イントラネットのメール予定表等) | 専用ネットワーク内に設置したサーバで動作するWEBアプリケーション | 日常の出席記録、成績処理等の児童・生徒の情報管理 グループウェア機能(掲示板、イントラネットのメール予定表等) | VPNによるクラウドシステム | 合併時までは、互いのシステムを利用する。 リース契約期間の終了に合わせて、統一したシステム構築について検証し、導入する。 |
| 電子教科書システム | | | デジタル教科書コンテンツの配信 | 配信型システム | 廃止する。 |
| 給食栄養管理システム | | | 献立作成、栄養管理 | クライアントサーバー | 小田原市の事務処理方法により統合する。 |
| 会議録検索システム | 本会議等の会議録の検索閲覧 | Discuss | 本会議等の会議録の検索閲覧 | ASP方式 | 小田原市の事務処理方式を適用する。 |
| 議会中継システム | 映像配信、映像データ編集 | | 映像配信、映像データ編集 | | 小田原市の事務処理方式を適用する。 |